

あぶ

マダニは危ない ダニへ



春から秋にかけてマダニが活発化します。(病原体を持った) マダニに咬まれると重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) や日本紅斑熱などの病気になることがあります。草むらなどに入るときは咬まれないよう注意しましょう。

血を吸ったマダニはこんなに大きくなるよ



予防するには!

(公園、野山、キャンプ、ハイキング、農作業等の際には)

- ・肌の露出を減らしましょう
- ・虫よけ剤を使いましょう
- ・活動後は入浴し、マダニに咬まれていないか確認しましょう

マダニに咬まれた時は **無理に引き抜こうとせず**、医療機関(皮膚科など)を受診し処置してもらいましょう。



さらに詳しい情報は左記の2次元コードから厚生労働省「ダニ媒介感染症」を御覧ください。
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html>



発行元 衛生環境研究所
(TEL:075-606-1723)

令和5年8月 京都市印刷物 第052024号

感染症に関するお問合せ 京都市保健福祉局 医療衛生推進室 医療衛生企画課 (TEL:075-222-4244)